

ほけんだより

我孫子市公立保育園 令和7年7月発行



毎朝、暑さ指数を確認しましょう！

全国的に気温が上昇し、各地で体温超えの危険な暑さが記録されています。連日、熱中症患者の救急搬送が報道されており、これまでの対策では不十分な可能性があります。特に子どもは、体温の調節機能が未熟で、高温下では短時間で体温が上昇し、命を落とす危険もあります。

保育園では、室外での活動予定がある際には、熱中症リスクの評価に有効とされる「**暑さ指数(WBGT)**」を測定し、実施の判断をしています。

暑さ指数は、**気温・湿度・輻射熱(直射日光などの熱環境)の3つを考慮した指標**で、気温とは異なります。**摂氏度(℃)**で表われ、28℃を超えると熱中症の危険が高くなります。子どもは背丈が低いため、地面からの照り返しにも注意が必要です。万全の対策はもちろんのこと、体調が優れないと感じた時は、予定を変更する等、暑さから子どもを守りましょう。

《室外活動をする際の中止のめやす》

- ・ 園庭遊び → 暑さ指数 **28℃以上で中止**
- ・ シャワー、水遊び → 暑さ指数 **31℃以上で中止**

* 寝不足や朝食抜き等で、体調が万全でないと判断した際には、活動を制限することがあります。

○環境省「熱中症予防情報サイト」で、地域別「暑さ指数(WBGT)」が発表されています。

サイトアドレス <https://www.wbgt.env.go.jp/>

LINE 公式アカウント <https://lin.ee/mj3KmWD>

